公益財団法人
福島県スポーツ協会

R４福スポ協ニュース

令和４年６月１６日（№２２－１）

令和４年度「体育協会」から「スポーツ協会」へと名称が変わりました。

本協会は、令和４年４月１日より「体育協会」から「スポーツ協会」へと名称が変わりました。

これまで「体育」という言葉は、スポーツを含む広義の意味で捉えられていましたが、1964 年の東京オリンピック以降、「スポーツ」が広く人々や社会に浸透・発展していき、現在では競技として行う「スポーツ」だけでなく、気分転換や健康維持のために行う運動も「スポーツ」として扱われるなど、様々な概念を含むものとなりました。

また、2011年のスポーツ基本法の施行、2015年のスポーツ庁の設置、2018年の日本体育協会から日本スポーツ協会への名称変更、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、2023年からの国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更など、社会のスポーツへの関心や期待がますます高まっています。そのようななか本協会が本県のスポーツを総合的に促進する組織として、より多くの人々のスポーツ参画を促進し、スポーツという文化を後世に継承していくには、本協会の名称を「福島県スポーツ協会」に変更することがよりふさわしいと考えました。

今後も新たな名称のもと、本県スポーツのさらなる発展に寄与してまいります。

令和４年度の目標について

本協会は、競技力の向上と生涯スポーツの推進を二大目標として掲げ、公益財団法人日本スポーツ協会や県・市町村及び加盟団体と連携を図りながら各種事業を推進し、「スポーツに強いふくしま」の確立に努めます。

１　競技力の向上

公益財団法人福島県スポーツ協会は「スポーツに強いふくしま」の確立を図るため、加盟競技団体、福島県中学校体育連盟、福島県高等学校体育連盟等との連携をより密接なものとし、競技力向上に向けた各種強化事業を積極的に推進する。

【目　　標】

1　第７７回国民体育大会　総合成績３５位以内（競技得点４２０点以上）
2　次期五輪や各種国際大会等で活躍する選手の育成・強化
3　フェアプレー精神の涵養と人間力の向上を目指す指導者・選手の育成

２　生涯スポーツの推進

県民の誰もが、豊かなスポーツライフを創造できる「生涯スポーツ社会の実現」をめざして、各関係組織・団体と連携し、生涯スポーツ事業の推進に努める。

【目　　標】

コロナ禍においても各種事業の実施に向けて感染防止対策を確実に行い、県民が生涯にわたってスポーツに親しみながら、地域で心身ともに健やかに暮らすことができるようにする。

２０２２チャリティーポロシャツを作成しました！

本協会では「スポーツと未来へ　ふくしまプライド」のスローガンのもと、「２０２２チャリティーポロシャツ」を作成しました。この２０２２チャリティーポロシャツは、国民体育大会本県代表選手は勿論のこと、個人・団体を問わずどなたでも購入できます。ぜひ一人でも多くの方にこのポロシャツを着ていただき、一体感を高め、福島県のスポーツを盛り上げていただければ幸いです。チーム名や校章・マーク等の刺繍もできますので、チームポロシャツ等にもぜひ御利用ください。（英語表記も可能です。）御購入の際は、ホームページ上の専用バナーをクリックすると申込フォームから簡単に御申込みできますのでぜひ御利用ください。なお、このポロシャツによる収益は、本協会におけるスポーツ振興事業のための一助とさせていただきます。（※左袖の刺繍はオプションです。通常は左袖にはマークはありません。）

（※現在、好評につき商品が届くまで 3 週間ほどかかっております。）